

## ごあいさつ

NPO法人ファミーユも3人で設立してから2年が経ち、現在ではボランティアスタッフさんや支援者様も徐々に増え、やっと組織らしくなってきたように思います。

2期目は、1期目より多くの犬猫を譲渡するため猫のシェルターも開設し、毎日、保護猫の世話にスタッフ一同努めて参りました。その中で、猫の病気の知識、管理の知識も深める事が出来ました。

日頃よりご協力頂いている皆様方には、感謝の気持ちでいっぱいです。心より感謝申し上げます。皆様のご協力と里親様の笑顔を活力とし、3年目もファミーユスタッフ一同、力を合わせ1匹でも多くの命を幸せにする事をお約束します。そしてファミーユは、立ち止まる事なく日々成果が出せるよう、殺処分0という目的の軸を見失う事なく、邁進していく所存です。

すべての犬猫が幸せで、人間と犬猫が上手く共存出来る世の中になる事を願ってやみません。皆様方のご協力なくして出来る事ではありません。どうか、今後とも温かく見守って頂きますようお願い申し上げます。

NPO法人ファミーユ 代表 熊崎 純子

## 第2期 活動報告

2013年	8月	24・25日	譲渡会開催(わんちゃんHOUSE まとと)
	9月	8日	ファミーユ周年記念イベント開催 映画「犬と猫と人間と2」上映会(クマカフェ)
		28・29日	譲渡会開催(わんちゃんHOUSE まとと)
	10月	26・27日	譲渡会開催(わんちゃんHOUSE まとと)
	11月	23・24日	譲渡会開催(わんちゃんHOUSE まとと)
	12月	8日	チャリティイベント ファミーユカフェ開催(アロマフォレスト)
		21・22日	譲渡会開催(わんちゃんHOUSE まとと)
	2014年	1月	25・26日 譲渡会開催(わんちゃんHOUSE まとと)
	2月	15日	動物愛護の啓蒙パネル展示・ビラ配り(イオン熱田 リーガルシユーズ前)



動物愛護 啓蒙パネル展示(イオン熱田)



ドッグウォーキング&スタンプラリー

譲渡数: 猫55匹/犬12匹 保護中: 猫15匹/犬3匹 猫TNR: 8匹

## 第2期 会計報告

(単位: 円)			
I. 経常収益			
入会金	37,000		
会費	545,395		
寄付金	1,810,342		
補助金	130,000		
里親負担医療費	1,720,670		
II. 経常費用			
1. 事業費	2. 管理費	3. 消耗品	4. 保険料
獣医治療費	2,030,630	228,657	4,430
動物餌代	189,291	租税公課	600
動物用消耗品費	287,314	通信費	178,175
賃借料	394,520	支払手数料	24,546
印刷代	2,112	HP等関連費	114,200
交通費	288,956		

## 「なごや環境大学」で講座を開催します

NPO法人ファミーユは、なごや環境大学の後援で、下記の日程で動物愛護の啓発イベントを開催します。皆様のご参加お待ちしております。ファミーユに直接メールでご参加お申し込みをいたしかね、なごや環境大学のホームページのお申込みフォームからお申込みくださいませ。



### ①名古屋の殺処分ゼロを目指すシンポジウム

名古屋で殺処分ゼロを目指すための各分野の専門家によるシンポジウム

日時/1月18日(日) 13:00~15:00  
場所/愛知学院大学 名城公園キャンパス  
明倫ホール

会費/300円  
内容/セミナー・シンポジウム  
定員/300名



### ②名古屋市動物愛護センター見学会

平和公園の名古屋市動物愛護センターの見学と獣医師白井氏のお話を聞く  
日時/2月1日(日) 14:00~16:00  
講師/白井 希代子(動物愛護センター獣医師)  
場所/名古屋市動物愛護センター  
内容/屋内実習  
会費/無料  
定員/50名



### ③ペットと同伴避難

東日本大震災の例をもとにペットと避難についての講演とパネル展示  
日時/3月12日(木) 14:00~16:00  
講師/児玉 小枝(フォトジャーナリスト)  
場所/ウインク愛知  
内容/座学  
会費/500円  
定員/80名



### ④犬と猫と人間の共存について セミナー&ワークショップ

ペットとの共存について様々な事例を基に考えるワークショップ  
日時/3月21日(土) 13:00~15:00  
講師/熊崎 純子(ファミーユ理事)  
場所/名古屋コミュニケーションアート専門学校  
内容/座学  
会費/500円  
定員/50名

## しあわせ便り

犬と猫の里親になられた方からのお便りをご紹介

### 猫の里親様



13年間一緒に過ごした愛猫を亡くし、あまりの辛さに動物は2度と飼わないと決めていました。動物虐待の報道を見てショックを受けた私に、主人が泣くだけじゃ意味がない、動物の為にボランティア活動している人は沢山いるのに」と。早速インターネットで検索したところ、ファミーユの方々の献身的な活動を知りました。私も何か力になりたいと思い2匹の猫たちの里親になりました。

目も開かない産まれたての幼猫だった保護時から愛情たっぷりに育てて頂いたお陰で、我が家に来た日から元気に走り回り、私達夫婦にも馴染んでもらえました。仕事から帰ると2匹で出迎え、寝る時もベッドと一緒に寝てくれます。朝、目覚めた時、この子達の健やかな寝顔をみると安心します。

1匹でも多くの動物達が幸せになれるよう貢献して行きたいです。

### 猫の里親様



早いもので、柚とのどかと暮らすようになって1年。多頭飼い崩壊から来たのどかは、はじめは人間になじめなくて心配でしたが、今ではすっかりのんびり大らかな可愛い我が家のかんさんです。時間と共に人間に慣れてくれるんだなと思います。そうすると可愛さもどんどん増してきます。

子猫のとき家に来たおでんば柚さん(1歳)はパパが大好き。毎朝仕事を行っていなくなってきたの探しつぶりましたら(笑)。夫がないときは、抱っこ抱っこと私に鳴くのですが、夫が帰宅して玄関を開けると私を足蹴にして迎えに行きます。

大学生になって東京で暮らすようになった娘が「私より猫!」?と言いくらい、今では猫中心の暮らしです。最近は、ブログでファミーユさんから猫をもらった方も多く繋がったりしています。ちょっとした親戚気分で、それもまた楽しいなと思っています。

### 犬の里親様



犬を飼いたいな~、とおもな動物を救いたいと思うけど自分にはなかなか出来ないね~、と感じながら里親募集の投稿を覗いていました。山の中で放浪していた野犬で、不安そうな顔をした2匹そっくりの兄妹。リードを付けても歩かず、オヤツをあげても食べず、といった感じの内容でした。

譲渡会へ行ってみると、画像で見たよりは大きな2匹の泥棒髭のワンちゃんがいました。抱っこしてみてもカチンコチンに固まってしまって、緊張が伝わってきて私までドキドキしました。

我が家にやって来てからは、バニーとコテツと名付け、今では毎日楽しそうにじゃれあって、お庭の芝生に穴掘りをしたり、遊んでくれるようになりました。犬が苦手だった夫も、今では一緒にお風呂に入ったり、犬のお腹に顔を埋めてヘラヘラしていく、そんな姿を見ると思わず笑ってしまいます。

### 犬の里親様



初めてファミーユさんのブログで見たときからずっとこのことが気になっていました。老犬で白内障、歯もなくなってしまったと書いてあり、しっかり面倒を見られるか全く自信がありませんでしたが、勇気を出してファミーユさんの譲渡会に行きました。

後日、娘を自宅に連れてきていたいからではなくて、それまでの不安は一気に吹き飛び、とっても愛らしく、この子を最後まで守っていこうと決心しました。今では寝る時も一緒に、本当に幸せです。

動物愛護後進国日本の、本当に残念です。今も酷い環境で生活を強いられている子たちがいるかと思うと、とても心が痛みます。ですが、こうして保護団体や個人で活動されている方たちの努力のおかげで、そういう事実が表面化してきたことは、とても大きな前進だと思います。私もいつか保護のお手伝いができるならなと思います。